

出願用（願書用）証明写真について

早い学校は9月から出願が始まります。今年度より出願用（願書用）証明写真は必要な時期に各家庭で用意し、データアップロード又は現像して貼付していただきます。

出願用（願書用）証明写真は、マイナンバーカードやパスポートと同様に公式・公的な証明写真ではありますが、本人確認の意味だけではなく、その服装や表情から中学生として学校や会社に受験する意思や資格が備わっているかどうか判断される場合もあります。たった一枚の写真から受ける印象で、その人物の第一印象はある程度決められてしまうことも想定して撮影してください。また、服装は標準服（制服）を着用して撮影してください。

①撮影前に注意してほしいこと

(1) 髪型

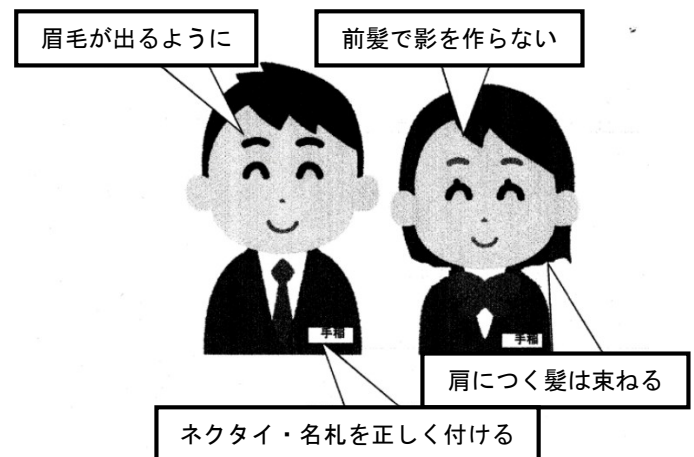
- ・証明写真は、眉毛や眼が写らないと本人と確認ができません。また、頭髪で耳や顔の輪郭が隠れてはいけません。髪が長い場合は束ね、顔の全体がはっきりと認識できる状態にしてください。
- ・撮影時の照明で影が倍になり、眉毛や眼が隠されてしまうこともあります。
- ・また、光は強く、薄く剃られた眉毛は更に薄く写ってしまいます。

(2) 胸元

- ・ネクタイ・名札（安全ピンは色ピンNG）は、まっすぐについていますか。
- ・えり元の乱れは注意が必要です

(3) その他

- ・試験当日に眼鏡をかける人は、眼鏡をかけて撮影します。
- ・胸ポケット、内ポケットには何も入れないでください。



②撮影時

- ・期限は、3ヶ月～6ヶ月以内（学校により異なる）に撮影されたもの。
- ・背景色は、ホワイト・ブルー・グレーが基本。
- ・上半身（胸～頭）が写っていること
- ・背もたれを使わず座り、背筋をしっかりと伸ばす。上着のしわを直し、腕をまっすぐ下におろす。肩の力を抜き、軽くあごを下げ、目線はカメラをまっすぐ見つめてまばたきに注意する。

- ・「ウェブ出願」で写真データのアップロードが可能な場合は、
 - ▶写真データをアップロードした願書をプリントアウトする。
 - ▶願書をプリントアウトした後に現像・印刷した写真を貼り付ける。
 どちらでも構いません。
- ・「ウェブ出願」でも、写真データのアップロードができない高校も一部あります。その場合は、願書をプリントアウトした後に現像・印刷した写真を貼り付けてください。
- ・市立高校の願書は、家庭で現像・印刷した写真を願書に貼り付けてください